

【防災情報】釜房ダム管理所 台風9号に伴う降雨によるダム防災情報 (第3報)

釜房ダム管理所では、流入量が洪水量を下回り、今後、洪水量に達する見込みがなくなったため、8月23日0時00分に災害対策支部を「注意体制」に移行します。

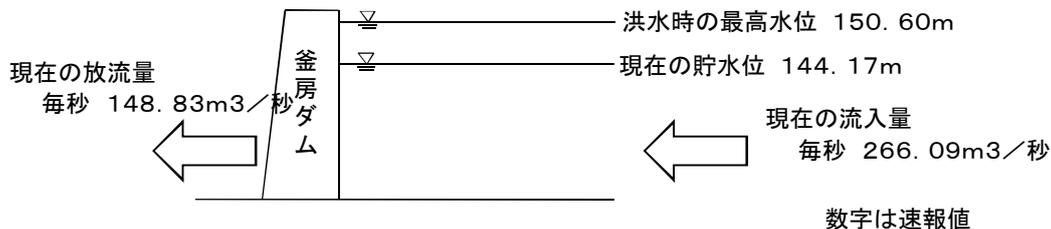
1. 概要

釜房ダムでは、台風9号に伴う降雨により、流入量が洪水量の300m³/sを超過した事から、8月22日21時20分より『警戒体制』に入っておりましたが、流入量が洪水量(300m³/s)を下回り、今後、洪水量に達する見込みが無くなったため、8月23日0時00分に災害対策支部を「警戒体制」から「注意体制」に移行します。

2. 釜房ダムの状況

平成28年8月23日0時00分現在の釜房ダムの状況は次のとおりです。

● 流域平均時間雨量 (22日23時～23日0時)	4.0 ミリメートル
● 流域平均累計雨量	111.4 ミリメートル
● 流入量	266.09 立方メートル
● 放流量	148.83 立方メートル
● 貯水位の標高	144.17 メートル



3. 被害及び復旧状況

現在、確認されている被害状況等はありません。

4. 今後の見通し

ダムからの放流は、流入量の減少に併せて低下させる予定ですが、今後の気象状況によっては、ダム放流量が増加する場合があります。それに伴い、下流河川では水位上昇の恐れがありますので、今後の情報に注意してください。

関連情報はこちらを参照下さい。⇒ <http://www.thr.mlit.go.jp/kamafusa/index.html>

【問合せ先】

国土交通省 東北地方整備局 釜房ダム管理所
宮城県柴田郡川崎町大字小野字大平山10-6
電話 0224-84-2171
FAX 0224-84-4490
管理所長 鹿野 安彦 (内線201)